

暑さ寒さも彼岸までと、昔の言葉通りです。8月のあの暑さが9月も続くのかと思われましたが、台風の影響で秋雨前線が刺激され極端に雨の多い月となりました。10月は、秋らしい素晴らしい季節となることを願います。

第192回臨時国会の首相の所信表明演説は世界一の執念の題目ではじまり、リオ五輪のメダルラッシュの話から転回し、4年後の東京五輪は世界一の大会にする・・・先の参議院選挙で自民党は単独過半数を獲得し、与党は完全勝利を果しました。「この道を力強く前へ」アベノミクスを加速して、第2ステージの希望を生み出す強い経済（GDP600兆円を目指す）夢をつむぐ子育て支援（希望出生率1.8）安心につながる社会保障（介護離職ゼロの実現）を力強く前に進めて、日本が世界経済を引っ張っていく覚悟さえ見えてきました。伊勢志摩サミットを議長国として成功させた自信から、G20でも安倍首相の存在感を示していました。世界は資金が枯渇していますが、日本は資金がダブついていて、世界各国が日本のお金に群がっています。円高はその強さの証明です。

TPPは人口8億人、GDP3000兆円を超える経済圏を創り出しますので我が国にとって大きなチャンスであります。TPPで農業は壊滅と言われていたが、それを覆し新時代に入っており、農産物の輸出は7000億円規模に達し毎年過去最高を記録しています。日本の品質基準「良いものは良い」と評価される経済ルールを世界に広げて新しい時代、農業新時代に相応しい農作物を創りだして行こう。

アベノミクスは強いところが強くなりその恩恵が他者に及ぶトリクルダウンが起きるとされていましたが、この現象は起こりません。大企業にお金が残っただけです。黒田日銀総裁と共にインフレ率を2%と言いましたが、これも実現不可能です。それよりもマイナス金利が金融市場をおかしくしています。地方銀行は冬の時代に入り、合併話が出てくるでしょう。GDPを600兆円にすると言うが、これも達成不可能です。それでも観光立国や技術立国として安心安全な国を創るためにインフラ設備の拡充はやっていく必要があります。未来への投資は怠りなく。